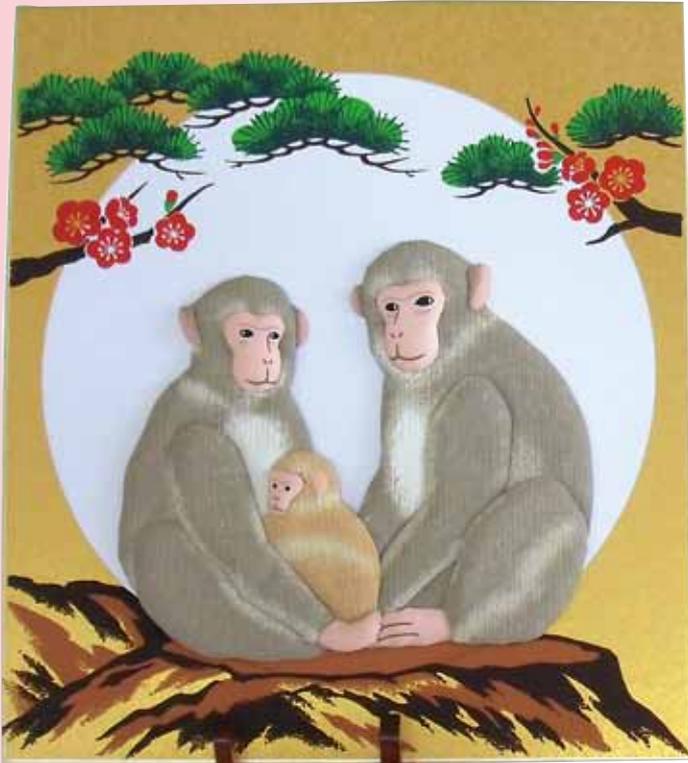


公益社団法人神石高原町シルバー人材センターだより

手芸

第25号

2016.1



手芸同好会

基本理念

自主・自立、共働・共助

編集・発行

公益社団法人 神石高原町シルバー人材センター

住所

広島県神石郡神石高原町油木22016-2

☎0847-89-0121

☎0847-89-0138

E-mail: jinsksilver@abeam.ocn.ne.jp

ホームページ: <http://akibudou.sakura.ne.jp>

平成二十八年 新年のごあいさつ



理事長 加村 茂 樹

新年あけましておめでとうござい
ます。

会員の皆様には、新たな希望に満
ちた新春を迎えられたこととお慶び
申し上げます。

去年は町民皆様の温かいご支援、
ご協力により事業運営ができました
ことに、心から感謝申し上げます。

公益社団法人設立5年目の新春を
迎え、私達はセンター設立の初心に
かえり「自主・自立、共働・共助」の
理念を深く認識し、これまでの経験
と知識を糧として、地域性を生かし
た就業機会の開拓や、先見的・弾力
的・効率的な事業運営による安定的
な経営基盤の確立を図り、公益社団
法人として、地域社会から信頼され、
貢献できるセンターを目指して発展
の年となります様に会員、役員員一
同は、一層努力してまいります。

シルバー会員は、永年培ってきた
知識・経験・技能を生かし地域社会
の為に自主的に連携し、共に働き、
共に助け合っていく理念に基づき、
高齢者の就業を促進し、高齢者自身
の活動的な生活能力を生み出すこと
もに、地域社会に活力をもたらすし、
任んでよし、働いてよし、訪ねてよ
しの神石高原町、愛されるシルバー
センターを目指し、絆を大切に地域
の活性化につなげるシルバー事業運
営を進めてまいります。

昨年、広島県警察本部長及び広島
県防犯連合会より神石高原町シル
バー人材センター防犯パトロール隊
が表彰を受けました。会員全員が町
民の「安全・安心パトロール」見守り
声かけサービスを推進しましょう。
会員の皆様のご理解とご協力を頂
きますと共に関係各位の一層のご指
導ご支援を賜りますようお願い致し
ます。「人と自然が輝く高原のまち
づくり」「挑戦のまち 神石高原町」
地域活性化に「健康で安全第一」を
スローガンで目標達成に頑張りま
しょう。

公共・民間別事業実績 (平成27年度中間事業実績) 上期 (平成27年4月～9月)

事 項 区 分	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)				
			配分金	材料費等	事務費	合 計	
公共事業	69	6,499	17,079,860	269,885	1,684,787	19,034,532	
民間事業	一般企業等	94	1,657	6,157,174	427,668	593,890	7,178,732
	個人・家庭	735	2,399	9,923,130	2,437,048	1,000,167	13,360,345
	独自事業	1	12	13,700	0	300	14,000
合 計	899	10,567	33,173,864	3,134,601	3,279,144	39,587,609	

シルバー派遣事業実績 (平成27年度中間事業実績) 上期 (平成27年4月～9月)

事 項 区 分	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)			
			会員賃金	手数料等	合 計	
公共事業	1	111	326,700	96,701	423,401	
民間事業	一般企業等	1	718	2,576,200	538,071	3,114,271
	個人・家庭	0	0	0	0	0
合 計	2	829	2,902,900	634,772	3,537,672	

新年のごあいさつ



広島県議会議員
岡崎 哲夫

新年明けましておめでとうございませう。

会員の皆様には、清々しい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

シルバー事業を推進しておられる会員の皆様をはじめ、センターの運営を支えておられる役員、関係者各位の皆様の日頃からのご尽力に対し、深く敬意を表するものであります。

さて、昨年日本経済は、企業収益や雇用情勢に改善が見られるなど、緩やかな拡大が続いており、本年も安倍内閣のもと、更なる上昇が期待される所とあります。

こうした中、政府では、強い経済・子育て支援・社会保障という新たな3本の矢により、

1億総活躍社会の実現に向けて、その歩みを着実に進めていきます。

昨年まとめられた緊急対策では、重点対策の一つとして、高齢者への多様な就業機会の確保・提供を挙げており、特にシルバー人材センターについては、業務範囲の緩和に向けて検討が進められるほか、厚生労働省でも、地方公共団体や経済団体と連携した、新たな就業機会を創造する事業の創設が検討されています。

このように、シルバー人材セ

ンターを取り巻く環境の変化とともに、貴センターへの地域からの期待も、今後より一層高まるものと思えます。

地域の皆様一人一人が輝き、活躍できる社会に向け、私いたしましても、一層の努力をいたす所存でございます。

最後に、公益社団法人神石高原町シルバー人材センターのますますのご発展を祈念致しまして、新年のごあいさつといたします。



新年のご挨拶



神石高原町長
牧野 雄 光

新年明けましておめでとうございます。公益社団法人神石高原町シルバー人材センターの会

員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

町行政の推進にあたり会員の皆様には、格別のご理解とご協力を賜り深く感謝いたします。

本町は人口減少により消滅する恐れがあると指摘され、大変な危機感を持っています。「挑戦のまち 神石高原町」をキャッチフレーズに掲げ、町内若者の意見も聞きながら、行政職員の

創意を結集して取り組み、人口減少に歯止めを掛けるため「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。基本目標として、「子育てしやすい社会を創生する。」「地域の未来を担う人材を創生する。」などの五項目を掲げ、各事業の確実な実行により、出生数の増加や子育て世代の社会増などを図り、平成七十二年に人口を七千五百人の確保と人口構造の若返りをめざ

します。

目標を実現するために、地場産業である神石牛、トマト、ぶどうなど農林業の育成や雇用の促進などを積極的に取り組み、安心して子育てができる環境づくりのための支援を充実して参ります。

終わりに、貴法人の益々のご発展と会員皆様のご多幸とご健勝を祈念申し上げ年頭のあいさつと致します。

新年のご挨拶



神石高原町議会 議長
藤田 晃己

平成二十八年の年頭にあたり、シルバー人材センターの皆さまに於かれましては輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃より神石高原町議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

新春のご挨拶



シルバー人材センター
互助会会長
岡部 公典

明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお元気で新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

「除夜の鐘を聞き初詣」不思議なこと心身共に新しい一年の始まりを感じます。一〇八回

昨年は、世界各地でテロ事件が続発し、平和を希求する日本国民にとって、他人事ではすまされない状況であります。日本に於いてもサミット開催を初め、外相会談、四年後には東京オリンピックも開催されます。国会では、安全保障法制が整備されましたが、この事によってかえってイスラム国初めテロ集団を刺激するのではないかと心配であります。憲法改正によらず、合憲解釈によって集団的自衛権が認められるのもどうかと思えます。日本経済も緩やかな回復基調になり、法人税収の増大・雇用環境の向上など明るい

の除夜の鐘を聞くと、一年の四苦八苦の苦しみや煩惱が削除されたような気分になるとは不思議なものですね。人を害すな書させるなど言われますが、新しい年は「一心一行一笑顔」でむかえたいものです。

さて、話は変わってシルバー人材センターの「やまびこ」は平成十六年四月に「創刊号」を発行して今回で二十五号となりました。

私は、シルバー人材センターに加入するまでは、仕事一筋で働いて、定年と言う区切りで突然仕事がなくなり、当然のように家にずーと居る時間が長くな

材料が見られるものの中山間地域に位置した我が町には、未だに恩恵のないのが実情であります。それどころかTPPの大筋合意により基幹産業が農業である本町にとっては、不安材料が増大してまいりました。合併後十一年を経過した今日、人口減少に歯止めを掛けるべく地方創生が叫ばれております。今後の有効な施策を講ずる必要があります。

高齢化の進展と共に、シルバー人材センターに対する期待は、益々高まってまいりました。お一人おひとりの会員の皆さまが特色ある技術を生かし、会員

り、何もすることは無い、勤めていた頃は毎日が仕事しごとで、仕事一本の人生でした。

今思えば人生は旅だと思えます。定年は人生の旅の途中の出来事、人生と言う「長旅」の中できれば立ち止まりうづまらるが、やがて前を見つめると何かを発見し、また、歩き始める第二の人生が私にとってシルバー人材センターへの加入でした。

シルバー人材センターの規約の中に「生きがいの充実と福祉の増進を図ると共に活力ある地域社会づくりに参加することを目的とする」とあります。

相互の信頼と協調性を持つて活躍される姿に頭が下がる思いであります。

神石高原町議会も今年十一月には改選される訳ですが、残された期間、議員一丸となって、神石高原町生き残りを掛けた政策を提案してまいりたいと思っておりますので、本年も引き続きご指導賜りますようお願い申し上げます。

結びに貴法人の繁栄と会員皆さまのご活躍をご祈念申し上げます。まして年頭のご挨拶と致します。

したがって、毎年一〇月の第三、土曜日を「シルバーの日」と設定し、全国統一的に社会奉仕活動を実施することとして、今年、当油木地域では商業集積地（JA油木支所）の周辺を剪定、草刈り、草取り等を行い会員総出で実施し地域社会づくりに貢献しました。

神石高原町の人口は、一万人を割り込み、高齢化率は四五％を超えていますので若年労働者は年々不足し、そのため高齢者が現役として果たす役割が益々重要となってきています。

今年も皆さん健康と安全第一でシルバーで頑張りましょう。

平成27年度 「庭木の剪定実技講習会」

11月12日(木)午前9時30分から2時間にわたり、豊松収蔵庫の前庭において、剪定に興味をお持ちの高齢者全員を対象に剪定実技講習会を行いました。

講習内容は、シルバー油木地区剪定班の内部講師による庭木剪定時の安全に対する注意点の説明や剪定の実技指導となりました。

当日は、17名の参加(うち会員外5名)があり、講師に対して活発な質問が行われ、参加者から「大変参考になりました。」と感謝の言葉もあり、剪定の輪を広げるための大きな成果がありました。



学童指導員研修会

11月30日、小畠交流会館に於いて指導員他32名の参加で開催しました。

行政説明、実技研修に続いて、町立病院の理学療法士 上原先生の指導のもと、「いきいき体操」を行いました。

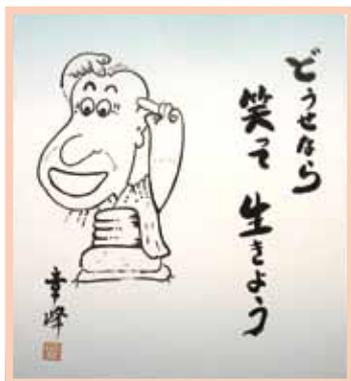
学童保育では、子ども達の成長と安全を願って、日々対応しています。



みんなの広場



絵手紙サークル友遊



書道同好会



演芸同好会

短歌

冬至の湯

柚子もて遊ぶ

一ときは

身の丈程の 幸せの時

蠟梅の

花咲き初めし 一枝を

窓辺に活けて 春を待ち居り

田邊 明

川柳

互助会で山陰方面へ小旅行する

11/25

目の薬師

見上げる石段 膝笑う

互助会で

一期一会の 宝物

池田ヤチヨ

われら 申年



油 木 松迫 清美

シルバーセンターにお
世話に成って拾余年
年男誓い新たに頑張
ぞと決意致しました。



三 和 馬屋原清和

七回目の年男を迎えて
草刈りや野菜作りに日々
励んでいます。

体に気を付けて次の年
男を迎えられる様、頑張
りたいと思います。



神 石 大埜 一良

年を重ねてまいります
と体、頭、ともあまり動
かなくなりましたが皆さ
んに支えられながら頑張
りたいと思います。



神 石 宮崎 征二

一人はみんなのために
みんなは一人のため。
ラグビー日本代表選手
の合言葉の様にシルバ
人材センターも一致団結
前に前にトライしよう



神 石 紙迫 金雄

私の独り言
今年はどうな年に成る
のかな？



神 石 赤木 信博

あつという間に
すぎた72年
こらからも嫁さんと
二人三脚で頑張ります



神 石 奥土 康子

ゆつくりと気力を養い
健康に留意し、皆様と
やっていきたいと思っ
ています。宜しく!!



三 和 渡邊 政恵

毎日が元気で
送れますように
ファイト！ファイト！
で生きましょ



油 木 日谷 智子

人生これからが本番
しなやかに生き、次の
申年を目指したいもの
です。



神 石 三浦 生子

一日一日を大事にし
て、元気でシルバーの仕
事を頑張ります。



神 石 妹尾 昌武

「申も木から落ちる」
落ちないよう頑張ら
ま



互助会研修旅行

神石 中山 昌美

出雲大社、一畑薬師、島根ワイナリーと盛り沢山の研修旅行でしたが楽しく過ごしました。

一畑薬師の長い石段に息切れし、日ごろの運動不足を痛感しました。年令を重ねるごとに物事に億劫になりがちで

すが、仲間の人達と話し、笑う事で元気がもたらえた一日でした。

健康であり続ける為にも今後もこのような交流が大切だと思えました。お世話下さった役員の皆様、本当にありがとうございました。



神石 福本 春恵

全ての方々に感謝をし共に支えあい元気で明るく笑顔で毎日を過ごしたものです



神石 藤田 文高

この世に生を受け83年の歳月が流れ去りました。光陰矢の如しです。12年後の申年まで頑張ろうと夢の様な希望をもって一年一年を充実したものにしようとおもっています。



豊松 井上 秋文

シルバークラブのホームページを担当して今年で10年。今後も皆様に愛され、親しまれる、ホームページ作りに精進します。



三和 門田マユ美

今迄の健康に感謝しこれからも地域の人達といっしょに元気で楽しく過ごせたらいいと思います



地区会議の開催

下記日程で地区会議を開催しますので、会員皆さんの出席をお願いします。

- 2月10日(水) 9:30 油木コミュニティセンター
- 10日(水) 13:30 豊松老人福祉センター
- 12日(金) 9:30 小島交流会館
- 12日(金) 13:30 総合交流センターじんせきの里

事務局だより

配分金支払証明書の交付

平成 27 年 1 月から 12 月末までに、会員さんにお支払いした配分金について、「配分金支払証明書」を郵送にて 1 月末にお届けいたします。

センターから支払った配分金は、所得税法上「雑所得」として扱われます。確定申告や町県民税の申告に活用してください。

普及啓発活動



平成二十七年安全就業標語

最優秀賞

慣れるほど 無理せず

焦らず 油断せず

岩谷 旬子

優秀賞

安全は 一人一人の 気持ちから

森上 良秋

心も身体も 周到な準備で

安全作業

藤井ちさ子

編集後記

広報部

スタジアムが、紫一色と共に地鳴りのような歓声が沸いた、あの時のあの感激。：

皆様に親しまれ、愛され得る「広報誌」をと思いつつも、なかなか充分なものにならないのでありますが、この広報誌を、隅から隅まで、ご覧戴きますように謹んでお願いいたします。赤一色・紫一色のスタジアムの夢が叶う良い年になるように。

わが町も、「シルバー人材センター」の共働互助「赤一色・紫一色のように」感激のある、心揃った、思いやり深い町民の落ち着いた暮らしの出来る高原の町にしようではありませんか。

この広報誌「やまびこ」も、町民の憩い！ですね、と言われるモノにしたいと思っています。

この次は「七月頃に発行」の予定です。どうぞ、お気付きや忌憚のないご意見などを、気楽に、お寄せください。ように、謹んで、伏してお願います。表紙の「干支」にあやかり町民皆様の良い年になりますよう、心からお祈りいたします。

広報部

- 津村 博巳
- 森脇美佐子
- 赤木 健二
- 高橋 伯明
- 久吉 恭子
- 林 濬二
- 藤井恵美子
- 小林 文雄
- 高崎みどり
- 上田 行男
- 門田 忠昭
- 矢田貝千秋